

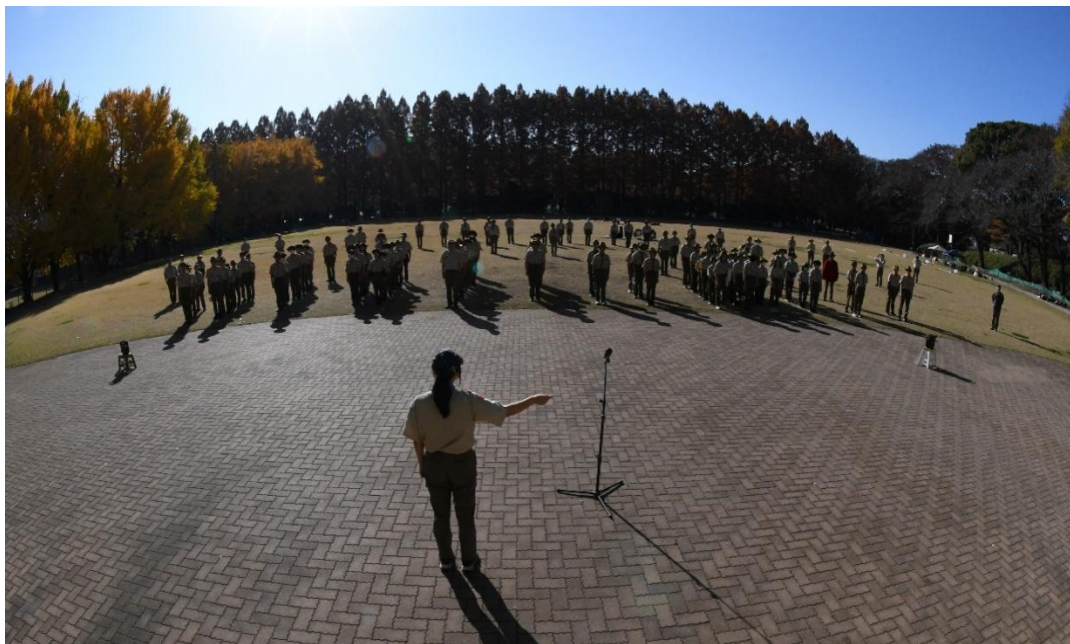


ボーイスカウト西湘地区
総務委員会
第 17 号
2026年5月発行

スカウティング西湘

BS 地区ラリー「めざせ 日本一」

11月30日 東海大学湘南キャンパスにて



写真提供：市川達也(伊勢原第2団)





ボーイスカウト西湘地区
総務委員会
第 17 号
2026年5月発行

2025 下半期スカウティング・活動紹介

茅ヶ崎エリア合同プログラム 雪の鎌倉ハイク

茅ヶ崎第1団・2団・3団

2026年2月8日、茅ヶ崎第1団、2団、3団のボーイ隊が合同で鎌倉ハイキングを行いました。この日の天気はなんと雪！しかも結構な雪で、開催も危ぶまれましたが、予定を少し短くして実施しましたが不安いっぱいのプログラムとなりました。

各班、鎌倉駅をスタートし、それぞれのチェックポイントをまわり、大仏に集合雪の鎌倉は観光客も少なく、風情があって良かったです。リーダーは凍えていましたが、スカウトたちは弱音も吐かずに頑張って歩きました。中には「もっと歩きたかった。」と言っていたツワモノもいて嬉しい限りです。

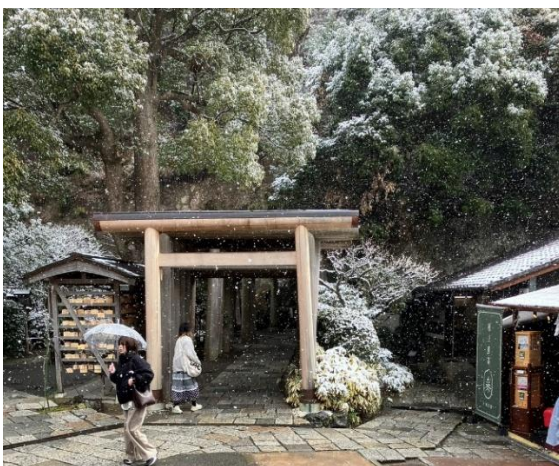
雪中ハイクはなかなか貴重な体験になったと思います。でも、今度は天気の良い日で楽しくハイキングしたいですね。



(雪の鎌倉は風情がありました。)



(大仏も寒そうです。)



(観光客がほとんどいない鎌倉って珍しい。みんな雪の中頑張りました。)





ボーイスカウト西湘地区
総務委員会
第 17 号
2026年5月発行

完修チャレンジ章！

平塚第3団カブ隊

発団65年目を迎えたボーイスカウト平塚第3団にて3人目のチャレンジ章40種類を習得したスカウトが誕生しました。

岡 璃雄（おかりお）スカウトがチャレンジブックを完修しました。

カブ隊入隊以後、保護者の協力や指導者の支援を受けながらひとつひとつ、チャレンジ章にそれぞれ挑戦して完修することが出来ました。

くじけそうな時もあったと思います、カブ隊長はじめ副長からの叱咤激励を受け、見事獲得した章なのです。

岡スカウトはボーイスカウトに上進しました。4月の入隊上進式において、団委員長より特別表彰され皆に紹介されました。

さらなる活躍を確信しています。



すべてのチャレンジ章をたすきに付けて





ボーイスカウト西湘地区
総務委員会
第 17 号
2026年5月発行

『2025年度下期の活動』

平塚第4団ビーバー隊

ビーバー隊では、8月の夏季キャンプ以降も体と心と頭をダイナミックに使って楽しい活動を行いました。

11月は、環境プログラム「エネルギーチャレンジ」にも関係させて、宮ヶ瀬ダム見学に行きました。偶然にも今年最後の放流を見学でき、水と電気のエネルギー館では、宮ヶ瀬ダムができるまでの様子を、映像を見ながら説明して頂きました。

また毎年12月より、来年度に向けて体験入隊を月1の割合で行っています。

12月の団もちつき大会のもちをつくまでの間に、無地和凧に好きな漢字1文字(未就学児は平仮名文字)を筆で書いて、凧を1月に揚げました。今年は風もあり、高く揚げられました。

2月は工作で「バレンタインバスケット」を作りました。はさみで切る、ポスカで描く、テープで貼るなどを習得しながら、一生懸命作りました。最後にチョコレートのお菓子とあめを渡して、作ったバスケットに入れて完成となり、スカウト・体験者とも喜んでいました。

3月は、公民館調理室で、けんちゃん汁と、1か月遅れですが、恵方巻をつくりました。けんちゃん汁に入れる具材を、包丁をもたない手を丸めて(猫の手)にして切りました。恵方巻はラップの上に広げた海苔の上にご飯と具材を置き巻きました。1本は多いので、食べ切れる分を包丁で切ってあげて食べて、残りはお土産で持ち帰りました。

3月のもう一回は、これは体験会ではなく、毎年恒例になっている親子ボーリング大会です。1ゲームだけですが、初めてボーリングを行ったスカウトも最後まで投げ切る事ができました。最後に1年間撮影した写真を一人ずつ編集し、フレームに入れてプレゼントして今年度の活動を終了しました。

来年度も体と頭と心をダイナミックに使いながら、仲良く、楽しく、色々な経験や思い出となる活動をしてゆきたいです。



『放流すごいぞ!』



『凧あがったよ!』



『ストライク!?!』





『木工体験』

平塚第4団カブ隊

2026年3月1日にカブ隊は、木をつかった工作にチャレンジしました！

今回は普段活動している平塚から少し離れて、南足柄市にある神奈川県立 21 世紀の森に行きました。ここでは森林、林業の大切さを学ぶことができ、本格的な木工機械を使っていろいろなものを作ることができますが、今回は本立てづくりを行いました。機械で木を切ったり、ドリルで穴をあけたり、かなづちでくぎを打ったりして、それぞれが自分だけの作品づくりに挑戦させました。



『道具を使うときは慎重に！』 『てづくり本立てのできあがり！』

はじめて道具を使うスカウトもいて、ドキドキしながらのスタートでしたが、リーダーや係の人の話をよく聞いて、手取り足取り教えてもらいながら、少しずつ上手にできるようになり、スカウトからは「まっすぐ切るのってむずかしい！」「くぎを打つのが楽しい！」など、いろいろな声が聞こえてきましたが、隊長自身はハラハラの連続でした。

できあがった本立てはそれぞれの個性があらわれていて、世界にひとつだけの手作り作品になりましたし、完成したときには、「できた！」といううれしい気持ちで、みんな笑顔いっぱいでした。

木工体験が終わると、みんなでカブ弁を食べ、森の中でウォークラリーをして達成感一杯になって平塚に帰ってきました。

今回の木工体験を通して、スカウトは自分で考えて作る楽しさや、最後までやりきる大切さを学ぶことができたと思いますし、「木工」の楽しさを覚えることが出来たと思います。





ボーイスカウト西湘地区
総務委員会
第 17 号
2026年5月発行

『ハイキングの定番江ノ島』

平塚第4団ボーイ隊

ボーイ隊は、班で事前の隊集会で決めた散策場所をピックアップし、各班で出発地から目的地までの行程、スケジュールを考え2月寒空の中、江ノ島散策を行いました。

平塚駅から藤沢駅で小田急江ノ島線に乗換、片瀬江の島駅の藤沢市観光協会でフリーパスを買い、大橋を渡りいざ江の島へ！

ハイキング指令書の課題①を目指し、江ノ島の岩屋と呼ばれる最奥部の波で削られた洞窟に入り、ロウソクの灯りを頼りに洞窟内を探検しました。

課題②は、島にある3つの神社を参拝し、御朱印を集めました。

課題③は、恋人の丘(龍恋)の鐘の前で班員写真を撮りました。

江の島は周囲約4キロ、標高60メートルですが、意外と最奥部まで行くと距離もあったせいか、スマホの歩数計は2万歩でした。

天候に恵まれた1日でした。



『富士山をバックにいざ江の島へ』



『シーキャンドル(展望灯台)』





ボーイスカウト西湘地区
総務委員会
第 17 号
2026年 5月 発行
平塚第4団ボーイ隊



『岩屋の洞窟、提灯の灯りを頼りに散策』



『提灯の灯り』



『恋人の丘(龍恋)の鐘の前で！』





ボーイスカウト西湘地区
総務委員会
第 17 号
2026年5月発行

『仲間と滑る、特別な冬』

平塚第4団ボーイ隊

例年3月開催していましたが、今年度は2026年2月22日（日）から23日（祝・月）にかけて長野県松本市にあるMt.乗鞍スノーリゾートで1泊2日のスキー訓練を行いました。

団内各隊に呼びかけ参加者を募り、33名の参加がとなりました。ボーイ隊からはスカウト17名が参加しました。例年開催していることからスカウトの大部分が元気に滑っていました。

早朝6時に平塚を出発し、お昼12時頃には現地へ到着。初日は午後から滑走開始です。近年暖冬との声もあり2月下旬ということで雪を心配をしていましたが、今年は積雪が多くとても良い状態で滑ることができました。また天候も良く、日焼けしてしまうほどの快晴でした。



現地でスカウト達は夫々のスキーレベルに合わせてグループを作ってもらい、グループ単位で行動しました。スキーが初めてのスカウトも今シテが、先輩スカウトにブーツに足を通してもらい、板を履いて初めての体験で悪戦苦闘でした。板を履いたからと言ってもすぐには滑れません。自分の思うようには簡単にいかず、転んでは立ち上がりの繰り返しでした。初めて滑るスカウトも初日で何とかリフトまで乗れるようになり滑り出すことができました。Mt.乗鞍スノーリゾートは18歳以下はリフト券が無料で、あまりリフト待ちもせず、雪山を滑れるのは最高でした。

二日目も同じくレベルに合わせたグループ単位で行動しました。スカウトがみなワンランク上のレベルを目指して訓練します。大きな怪我も無く終える事ができました。1泊2日のという短い期間ではありましたが、毎年恒例のスキー訓練として今年も無事開催できたことは、多くの指導者がサポートしてくれたおかげでもあります。スカウト達の笑顔の為に、引き続き我々も良いプログラムが提供できる様努めたいと思います。





ボーイスカウト西湘地区
総務委員会
第 17 号
2026年 5月 発行
平塚第4団ボーイ隊



ちょうど鉄腕ダッシュの企画があり、大きな雪だるまが展示されていました。



『晴天に恵まれ、日焼けが心配なスカウト達』





ボーイスカウト西湘地区
総務委員会
第 17 号
2026年5月発行

『船釣り&野外炊事プロジェクト』

平塚第4団ベンチャー隊

2026年3月20日(祝)~21日(土)にかけて、ひら4ベンチャー隊では、船釣り&野外炊事プロジェクトを実施しました。

今回もお互いのニーズをどのようにまとめていくか悩み多かったです。経験を重ねてきた議長団を中心に話し合いをリードし上手に進めていくことができました。



『アジさんまい!』



『なかなかの波しぶきを浴びながら』

今回のプロジェクトの概要は、釣り章と野外炊事章の取得を目指し、自分たちで釣った魚を野外炊事で食べるということでした。計画段階では、釣れないかも…なんてことは全く想定しておらず、釣った魚をどのようにおいしく食べるかのみを一生懸命考えていました。

当日は、横浜、金沢八景の船宿「弁天屋」で半日アジ釣りコースでいざ勝負! あいにくの曇り模様と時折降る小雨、また予報よりも北風強く、海面はうねりもあり、初めてのスカウトたちにとっては厳しいコンディションとなってしまいました。スカウトたち(リーダーも)事前の対策の甲斐なく船酔いしてしまいました。

前日までのアジ釣りの釣果は安定してよかったようですが、この日は一転してなかなかアタリが出ず。最悪の結果(釣った魚を調理して食べるという計画が、まさかの白飯だけ…)も頭をかすめました。ポイントを変えた最後の最後で、爆釣モード。全員釣り上げることができ、結果的に、写真のような釣果と相成りました。





ボーイスカウト西湘地区
総務委員会
第 17 号
2026年5月発行

平塚第4団ベンチャー隊



『三枚おろしも背開きもお手の物！？』

『アジのフルコース』

平塚まで戻ってきてからは、いつもお世話になっている湘南平にて野外炊事メインの野営を実施しました。

アジフライ、なめろう、あら汁を夕食に、朝食用には一夜干しを作りました。ベンチャー隊らしく、ツバーナーの使い方も手慣れたもので、アジフライもカラッとおいしく調理することができました。

自分たちで釣り上げた魚の味わいは格別だったようで、「うまいなあ、うまいなあ。」「過去最高のアジフライ」「なめろう、うまっ！」「あら汁、いい出汁でてますね。」と、みんな料理コメンテーターよろしく、夢中で食べ進め、あっという間に平らげてしまいました。

計画段階の夜プログラムは、釣り章のレポートを作成するということでしたが、気付けば焚き火に吸い寄せられたスカウトたち。早朝集合のこの日、疲れもあつたらうから、このままレポートはやらなくても仕方ないかなと思っていましたが、焚き火の前でヘッドライトを付けながらレポートを書くスカウトたち。最後まであっぱれな活動となりました。

今回のプロジェクト実施にあたっては、隊指導者だけでは、船釣りの経験値が少なく不安もありました。

そこで、指導者の知り合いの釣り経験豊富な方にインストラクターを務めてもらいました。ベンチャー隊スカウトの企画は時に、指導者の想定をこえてくる嬉しい瞬間がありますが、今後も周りの手助けをいただきながら、スカウトたちのニーズを形にしていけるよう支援していきたいと思ひます。





2025年度下半期の活動

小田原第2団

下半期の活動を団行事を中心にをご紹介します。

各隊指導者たちは、団行事はもとより楽しい集会を模索しながら、従来のプログラムの焼き直しではなく、新しい試みに色々挑戦しました。なかなかスカウトが増えない状況が続いていますが、指導者の熱意を入団につなげていきたいです。



10月19日 「ワクワク自然体験遊び・芋煮会&JOTI」

内容：午前中は城山公園でスカウトの縦割り5グループにワクワク参加者を振り分け、5ブースでフィールドゲームを行い、団キャンプ場へ移動して育成会が作ってくれた芋煮をいただきました。



その後、ワクワク参加者は解散して、スカウトは集会場へ移動してJOTIに参加しました。盛りだくさんの一日でしたが、団家族を体感することができました。



フィールドゲームで5つのスタンプが集まると芋煮チケットになりました。



芋煮はおかわり続出で、大鍋が空になりました。

JOTIではスカウト活動が世界とつながっていることをスカウトは実感したようです。





ボーイスカウト西湘地区
総務委員会
第 17 号
2026年 5月 発行

小田原第2団

😊 11月23日 「西海子の帰路（地域イベント）」

内容：アーバンデザインセンター小田原と東海大学 NGC lab が主催するワークショップ旧保健所跡地利用を考えるイベントに参加の依頼があり、団で参加しました。それぞれが気に入った海岸で集めた小石をモルタルで固め、宝箱を作りました。作成した大きいもの（サイカチブロック）は跡地に飛び石として設置されました。



地域の人たちも参加して、楽しいイベントになりました。



作成した宝箱は、固まったものを木枠から外して、後でスカウトに届けてくれました。

😊 12月20日～21日 「クリスマス会」

内容：山北町共和のもりでクリスマスキャンプを実施しました。育成会「母グループ」によるクラフト(毛糸のリース)、裏方では「父グループ」による室内外のライトアップ準備。夜は各隊の出し物(歌やスタンツ)、指導者や育成会のスタンツ、全体では歌やゲームで盛り上がりました。保護者からは家庭では見られないスカウトの姿を見られて良かったとの意見をいただきました。





ボーイスカウト西湘地区
総務委員会
第 17 号
2026年 5月 発行
小田原第2団



1月10日 「新年会・餅つき」

内容：餅つきはBS 隊主催で育成会のサポートをいただき準備しました。カブ隊は書初めで餅つき会場の案内を書いてくれました。ビーバー隊はかるたや独楽で遊んだ後、クリスマス会の時に渡された招待状を持って参加して餅をつかせてもらい、つきたての餅をいただきました。



ビーバー「かるた」



育成会「親父の底力」



カブ「一人一文字」



スカウトも、ちびっ子も全員が餅をつきました。

臼は大人6人での移動です。育成会の親父の皆さんに感謝！





ボーイスカウト西湘地区
総務委員会
第 17 号
2026年 5月 発行
小田原第2団

😊 2月15日 「ワクワク自然体験遊び」

内容：県立おだわら諏訪の原公園で公募者及び来園者を対象に実施しました。「風魔小太郎の忍者修行」というネーミングで、スカウトの縦割りグループに一般参加者を割り振り、一人前の忍者になるために忍者修行の5つのブースを回りました。2月にしては暖かい日で、楽しく事故無く終了しました。何人かは入団につながりそうです。



団のシンボルマークとシンボルツリー「モミの木」の紹介

団創立の年「1950年」



2020年70周年記念植樹



2025年現在

「モミの木」のようにすくすくと真っすぐに育ってほしいとの願いを込めて団シンボルの真ん中に配置し、団号の2を入れた。

「ドゥルヒ・ライデン・ツア・フロイデ」ドイツ語で「苦しみを乗り越えて楽しみに至れ」というような意味。苦労しただけ喜びは大きくなって帰ってくる。幸せを得るためには苦労はいとわれないという団の活動の基本となっている。





ボーイスカウト西湘地区
総務委員会
第 17 号
2026年5月発行

2025 下期地区委員会活動

BS ラリー「めざせ 日本一」

●野営行事委員会

11月30日(日)東海大学湘南キャンパス「芝生広場」にて「日本一チャレンジ」「西湘地区No1」「地区内スカウトの交流」を目的にボーイスカウト部門の「BS ラリー」を実施しました。

当日は晴天に恵まれスカウト 66 名・指導者 49 名・地区スタッフ 15 名合計 130 名の参加者のもと日本連盟主催「日本一チャレンジ」(7 種目のうち 4 種目)の班対抗ゲームに各班が日ごろの訓練の成果を出すべく挑みました。うまくいった班もあれば失敗した班もありましたが、今持てる班の力を発揮していたと思われます。

是非、今回の体験を次回に生かす活動を続けてもらえれば幸いです。

なお、全参加者に参加賞、各種目 1 位の班には木製メダルと記念盾を渡しました。



参加賞



木製メダル





ボーイスカウト西湘地区
総務委員会
第 17 号
2026年5月発行

ストレッチャー・レース (急造担架)



クイックリー・スロー (救助ロープ投げ)



レスキュー・ルーフ (タープたて)





レイジング・フラッグ (班旗たて)



各種目別優勝班

【ストレッチャー・レース】(急造担架)

第1位 平塚第3団 イーグル班

記録1分11秒

【レスキュー・ループ】(タープたて)

第1位 秦野第1団 キツネ班

記録5分24秒

【クイックリリースロー】(救助ロープ投げ)

第1位 平塚第4団 シロクマ班

記録2分7秒

【レイジング・フラッグ】(班旗たて)

第1位 平塚第4団 シロクマ班

記録7分2秒



平塚第3団 イーグル班



秦野第1団 キツネ班



平塚第4団 シロクマ班 (2冠)





ボーイスカウト西湘地区
総務委員会
第 17 号
2026年5月発行

西湘地区 グリーンバートレーニング

●進歩委員会

2026年3月14日～15日、平塚市の湘南平道和幼稚園野外活動場にて、第1回西湘地区グリーンバートレーニングを開催した。(以下、GBT)

グリーンバーとは、ボーイ隊の班長・次長のスカウトのことです。グリーンバーには班員を引っ張っていくために様々な技能だけでなく、グリーンバーとしての自覚や責任感を持つことも必要とされます。

今回のGBTには19名のグリーンバーが参加してくれました。



トレーニング内容は、基本動作の確認から始まり、A型テント設営、ツーバーナーコンロを使用した野外料理、星空観察、野帳・略地図作成などを行いました。また、ミニキャンプファイヤーでは、ローバースカウトの先輩から、自分がグリーンバーだった時のお話を聞かせてもらいました。



(A型テントを協力して設営します。)



(ツーバーナーで調理中)





ボーイスカウト西湘地区
総務委員会
第 17 号
2026年5月発行



(火を囲んで先輩の話に耳を傾けます。)



(湘南平で野帳作成中)



(野帳をもとに、略地図の作成をしました。)



1泊2日という短い時間でしたが、非常に内容の濃いGBTになったと思います。自分の隊に戻って、ぜひ今回習ったことを活かして、さらにカッコいいグリーンバーを目指してください。

きっと今回のGBTに参加したスカウトの中から、菊スカウト、隼スカウト、富士スカウトが誕生することでしょう。君たちの輝かしい未来に「弥栄！！」



(今回参加してくれたスカウトたち。今後の活躍に期待です！)





ボーイスカウト西湘地区
総務委員会
第 17 号
2026年5月発行

●健康安全委員会

「日本一チャレンジ」会場に救護施設を設置
11月30日(日)「日本一チャレンジ」会場
の東海大学湘南キャンパスに救護施設として
救護班を設置した。



「ボーイスカウト救急法講習会」を開催
救急章の考査細目の一つである「ボーイスカウト
救急法講習会」心肺蘇生法を主に12月7日(日)茅ヶ崎第六天神社で講習会を開催した。
受講数：32名 プログラム：心肺蘇生法、三角巾法、搬送法を実施。



講習会指導員と参加スカウト






ボーイスカウト西湘地区
 総務委員会
 第 17 号
 2026年5月発行

●第19回日本スカウトジャンボリー(19NSJ)情報


4年に1度のボーイスカウトの祭典として、8月4日～10日(6泊7日)、広島県東部の神石(じんせき)高原で開催されます。この19NSJに西湘地区からスカウト・指導者として2個隊と県連本部員、運営スタッフとしてあわせて100名弱が参加します。

今回派遣されます第11隊、第12隊両隊長からのメッセージを紹介いたします。

【神奈川連盟 広報誌『やまゆり』第123号より転載】

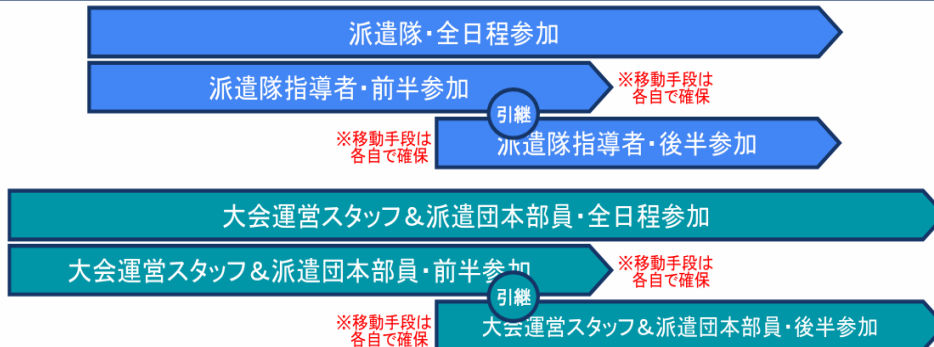
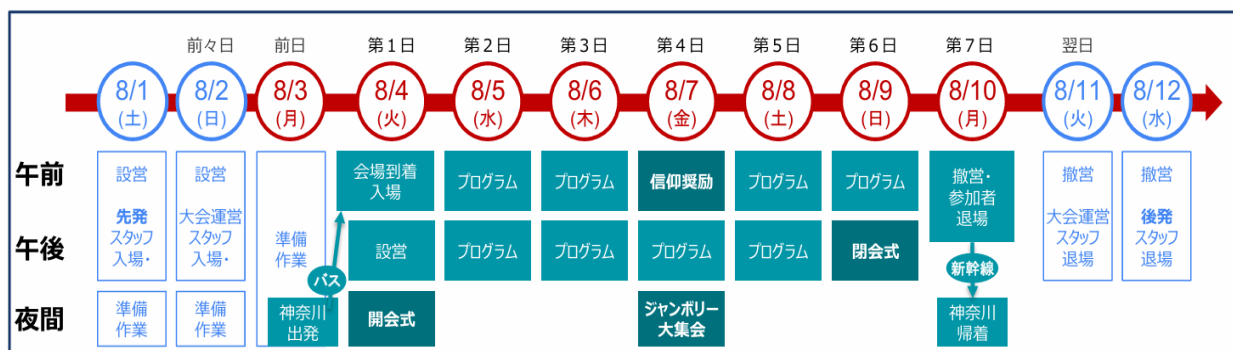
神奈川第11隊	西湘地区	鈴木 健史 隊長
	若い指導者たちが多く集まった派遣隊です。そのエネルギーを存分に生かし、西湘地区内から集結した多様な参加スカウトが互いに刺激を与え合うことで、神石高原の自然の中でのかけがえのない思い出かつ成長の機会にしていきたいと思えます。	

所属：平塚第3団 VS 隊長

神奈川第12隊	西湘地区	杉崎 太一 隊長
	この度神奈川第12隊の派遣隊長を務めさせていただくことになりました。大変光栄であると同時に責任の重さを感じております。全国から集う仲間との出会いやさまざまな体験を通じて、スカウトが成長できる貴重な機会になるよう、努めて参ります。	

所属：小田原第2団 BS 隊長

派遣日程





●総務委員会

地区広報誌「スカウティング西湘」は各団の活動報告と各地区委員会の活動を紹介することによる活動状況の共有化とスカウト活動のPRツールとして16号と17号(本号)発行した。

1月の地区委員会、3月の団委員長会合で案内した「スカウティング西湘 第17号」の原稿投稿は3月末で3個団・1委員会からの投稿と極端に少なく、4月末まで締め切りを延長した。広報誌は各団・各隊のスカウト活動共有の場でもあり保護者等への周知宣伝にもなるので、各団積極的に広報誌を利用していただきたい。

●組織拡張委員会

年間を通して対応した追加登録（追加・変更・移籍）作業については、迅速かつ適切に実施していくことが必要であり、登録内容についても地区コミ・委員会内で共有・確認することでチェック体制も充実してきた。

本年度西湘地区のスカウト数は2026年度初期で500名を切り454名（前年同期比▲74名）となりました。スカウト増加化活動への取り組みをお願いします。

2026年度西湘地区初期登録状況

No.	団	隊数	スカウト数の内訳					スカウト数		指導者数の内訳						指導者数			加盟員数			2025年度との比較		
			BVS	CS	BS	VS	RS	2025 初期	2025 追加 含む	2026 初期	BVS	CS	BS	VS	RS	団委員	2025 初期	2025 追加 含む	2026 初期	2025 初期	2025 追加 含む	2026 初期	2025初期 との比較	2025追加 含むとの 比較
1	茅ヶ崎第1団	3		2	3	1		7	8	6		3	2	2		5	14	14	12	21	22	18	-3	-4
2	茅ヶ崎第2団	4		8	10	2	3	34	34	23		7	5	2	2	5	20	20	21	54	54	44	-10	-10
3	茅ヶ崎第3団	5	2	5	8	4	5	23	25	24	2	4	2	2	2	5	19	20	17	42	45	41	-1	-4
4	寒川第2団	5	2	12	14	5	12	42	46	45	2	6	2	3	2	9	24	26	24	66	72	69	3	-3
5	平塚第3団	5	2	14	14	2	7	47	52	39	3	6	6	3	2	6	28	28	26	75	80	65	-10	-15
6	平塚第4団	5	3	17	18	9	7	61	68	54	4	5	4	4	2	6	24	24	25	85	92	79	-6	-13
7	平塚第5団	5	4	7	15	8	5	32	39	39	4	8	7	3	3	11	28	28	36	60	67	75	15	8
8	平塚第6団	0						5	5	0							16	16	0	21	21	0	-21	-21
9	平塚第7団	1					3	3	3	3					3	3	6	6	6	9	9	9	0	0
10	二宮第1団	1			2			4	4	2			6			4	12	12	10	16	16	12	-4	-4
11	厚木第3団	3			1	1	1	8	8	3			5	2	2	5	16	16	14	24	24	17	-7	-7
12	厚木第4団	4	2	5	7	1		18	19	15	3	5	2	2		5	18	18	17	36	37	32	-4	-5
13	伊勢原第1団	5	3	4	4	1	5	17	18	17	3	3	2	3	2	6	18	18	19	35	36	36	1	0
14	伊勢原第2団	5	1	5	3	2	9	28	28	20	4	6	4	2	2	6	26	26	24	54	54	44	-10	-10
15	秦野第1団	5	4	10	21	3	9	48	51	47	3	6	3	3	2	16	36	38	33	84	89	80	-4	-9
16	秦野第2団	4		8	6	4	4	22	22	22		6	4	4	2	6	25	25	22	47	47	44	-3	-3
17	小田原第1団	3		2	7	1		11	11	10		3	2	2		5	13	13	12	24	24	22	-2	-2
18	小田原第2団	4	10	7	9	1		23	29	27	3	4	6	3		6	23	23	22	46	52	49	3	-3
19	小田原第10団	2		10	3			12	15	13		5	3			6	13	14	14	25	29	27	2	-2
20	小田原第12団	3		1	4	1		11	11	6		3	2	3		5	12	12	13	23	23	19	-4	-4
21	小田原第13団	4	2	5	11	3		25	27	21	2	3	3	2		5	15	15	15	40	42	36	-4	-6
22	南足柄第1団	2		2	5			7	7	7		4	2			7	13	13	13	20	20	20	0	0
23	大井第1団	3		2	7	2		16	15	11		3	3	2		6	14	14	14	30	29	25	-5	-4
	合計	81	35	126	172	51	70	504	545	454	33	90	75	47	26	138	433	439	409	937	984	863	-74	-121





ボーイスカウト西湘地区
総務委員会
第 17 号
2026年5月発行

2026 上半期の主な行事

※下記行事予定は変更が見込まれますので、事務局からの個別の連絡をご覧ください、
確認の上参加をお願いいたします。

- 4/19 地区年次総会：東海大学湘南キャンパス
- 4/19 第19回日本スカウトジャンボリー地区派遣隊結隊式
：東海大学湘南キャンパス
- 5/3~6 第35期スカウトコース：中田の森
- 5/9 拡大地区委員会：小田原市UMECO
- 5/17 県連 年次総会：ヴェルクよこすか
- 5/23 神道章講習会①：神奈川神社庁
- 5/23 県連 第35回課題別研修 (BS・VS)：スカウト会館
- 5/24 県連 第35回課題別研修 (BVS・CS)：スカウト会館
- 5/24 第30回セーフ・フロム・ハームセミナー(基本編)：Web
- 5/24 第29回セーフ・フロム・ハームセミナー(実践編)：Web
- 5/31 神道章講習会②：神奈川神社庁
- 6/7 神道章講習会③：伊勢原大神宮
- 6/7 ラウンドテーブル(全体)
- 6/14 ボーイスカウト講習会：寒川神社・少年館
- 6/27 県連 団運営者の集い
- 6/28 県連 盟友の受章を祝う会
- 7/5 第19回日本スカウトジャンボリー県連派遣団結団式・県連派遣隊長会議
- 7/5 ラウンドテーブル (BVS・CS)・安全担当者研修会
- 7/12 第19回日本スカウトジャンボリー地区派遣隊壮行会
- 7/25 実修所・研修所課題説明会
- 8/3~10 第19回日本スカウトジャンボリー：広島県神石高原
- 8/23 第一回野営スキル研究会
- 8/23 ラウンドテーブル (BS・VS・RS)
- 9/12 第19回日本スカウトジャンボリー県連派遣団解団式
- 9/19 団委員長会同・ラウンドテーブル(団)：厚木市アミューあつぎ
- 9/21 スカウトの日





ボイスカウト西湘地区
総務委員会
第 17 号
2026年5月発行

編集後記

「スカウティング西湘 17号」が無事発行出来て良かったです。

年々、原稿投稿が少なくなっていて投稿して下さる団や委員会が固定化しているので、広報から各隊への取材も検討していきたいと思っています。

また、今年は日本ジャンボリーもありますので、18号では大会終了後の派遣隊指導者やスカウトの楽しい思い出なども記事にしていきます。

総務委員会委員長 久保田浩巳

●西湘地区のホームページをご覧ください。

ホームページ URL：<http://seisyobs.s72.coreserver.jp/>

●スカウティング西湘 発行 第17号

発行月：2026年5月

発行者：ボイスカウト西湘地区委員長 前島正彰

編集担当：ボイスカウト西湘地区総務委員会

久保田浩巳 小川弘子 小野寺均 勝亦 悟

窪田雄一(編集)

